様式第１号（第４条関係）

年　　　月　　　日

男鹿市長　　　　　　　　　様

　第２期秋田県移住・就業支援事業実施要領及び男鹿市移住支援事業補助金交付要綱に基づき、移住支援金の交付を申請します。

１　申請者欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ  氏　　名 |  | | |
| 住　　所 | 〒 | | |
| 性　　別 |  | 生年月日 | 年　　　　月　　　　日 |
| 電話番号 |  | | |
| メールアドレス |  | | |

２　移住支援金の内容（該当欄に○印を付けてください）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単身・世帯の別 | 単身 |  | | 世帯 |  |
| ※世帯の場合は同時に移住した家族の人数（申請者は含まない） | | | 人 | |
| 上記家族の人数のうち18歳未満の者の人数 | | | 人 | |
| 移住支援金の種類 | 就業 |  | 起業 | |  |
| テレワーク |  | 関係  人口 | |  |

３　各種確認事項（該当欄に○印を付けてください）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 別紙１「移住支援金の交付申請に関する誓約事項」に記載された内容について | 誓約する |  | 誓約しない |  |
| 別紙２「第２期秋田県移住・就業支援事業に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について | 同意する |  | 同意しない |  |
| 申請日から５年以上継続して、申請先市町村に居住し、かつ、就業・起業する意思について | 意思がある |  | 意思がない |  |
| (テレワークの場合のみ記載)  男鹿市への移住の意思について | 自己の意思で  ある |  | 所属からの命令である |  |
| （テレワークの場合のみ記載）  移住元での業務を移住先において引き続き行うことについて | 誓約する |  | 誓約しない |  |

４　転出元の住所

|  |
| --- |
| 〒 |

５　東京23区への在勤履歴　（東京23区の在勤者に該当する場合のみ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 期間 | 就業先 | 就業地 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

６　（テレワークによる移住者のみ記載）移住後の生活状況

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務先部署  　　住　所 | 〒 |
| 勤務先に行く頻度 | 週・月・年　　回程度／行くことはない／その他（　　） |

|  |  |
| --- | --- |
| 管理コード（県及び市町村使用欄） |  |

別紙１

移住支援金の交付申請に関する誓約事項

１　第２期秋田県移住・就業支援事業に関する報告及び立入調査について、県及び市から求められた場合には、それに応じます。

２　以下の場合には、第２期秋田県移住・就業支援事業実施要領及び男鹿市移住支援事業補助金交付要綱に基づき、移住支援金の全額又は半額を返還します。

（１）移住支援金の申請に当たって、虚偽の内容を申請したことが判明した場合：全額

（２）移住支援金の申請日から３年未満に市外に転出した場合：全額

（３）移住支援金の申請日から１年以内に移住支援金の要件を満たす職を辞した場合：全額

（４）秋田県起業支援事業（地域課題解決枠）に基づく交付決定を取り　消された場合：全額

（５）移住支援金の申請日から３年以上５年以内に市外に転出した場合：半額

３　移住支援金の適正な執行に必要な範囲内で、世帯員の住民基本台帳の情報を市が取得することに同意します。

４　住所、就業先等の移住支援金の要件に関する事項の異動について、移住支援金受給の要件となる就業先法人が当該事実を県に報告することに同意します。

　５　その他、市長が報告、調査等が必要と認めるときは、これに協力します。

別紙２

第２期秋田県移住・就業支援事業及び男鹿市移住支援事業に係る

個人情報の取扱い

　秋田県及び男鹿市は、第２期秋田県移住・就業支援事業の実施に際して得た個人情報について、県及び本市が定める個人情報の保護に関する法律等の規定に基づき適切に管理し、本事業の実施のために利用します。

　また、秋田県及び男鹿市は、当該個人情報について、他の都道府県において実施する移住支援事業の円滑な実施、国への実施状況の報告、県内移動の場合における適切な居住地把握等のため、国、他の都道府県、他の市区町村に提供し、又は確認する場合があります。

様式第２号（第４条関係）

年　　　月　　　日

男鹿市長　　　　　　　　　様

所在地

事業者名

代表者名

電話番号

担当者

就業証明書（移住支援金の申請（報告）用）

　下記のとおり相違ないことを証明します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務者名 |  |
| 勤務者住所 |  |
| 勤務先所在地 |  |
| 勤務先電話番号 |  |
| 就業年月日 |  |
| 応募受付年月日 |  |
| 雇用形態 | 週20時間以上の無期雇用 |
| ※プロフェッショナル人材事業又は先導的人材マッチング事業を利用している場合のみ | 目的達成後に離職することが前提ではない |
| □プロフェッショナル人材事業　□先導的人材マッチング事業 |

※　第２期秋田県移住・就業支援事業及び男鹿市移住支援事業に関する事務のため、勤務者の勤務状況などの情報を、秋田県及び男鹿市の求めに応じて、同秋田県及び男鹿市に提供することについて、勤務者の同意を得ています。

様式第２号（第４条関係）

年　　　月　　　日

男鹿市長　　　　　　　　　様

所在地

事業者名

代表者名

電話番号

担当者

就業証明書（移住支援金（テレワーク）の申請（報告）用）

　下記のとおり相違ないことを証明します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務者名 |  |
| 勤務者住所  （移住前） |  |
| 勤務先所在地  （移住後） |  |
| 勤務先部署の所在地 |  |
| 勤務先電話番号 |  |
| 移住の意思 | 所属先の企業等からの命令（転勤、出向、出張、研修等）ではない |
| 雇用形態 | 週20時間以上の無期雇用 |
| 交付金による  資金提供 | 勤務者に新しい地方経済・生活環境創生交付金又はその前歴事業による資金提供をしていない |

※　第２期秋田県移住・就業支援事業及び男鹿市移住支援事業に関する事務のため、勤務者の勤務状況などの情報を、秋田県及び男鹿市の求めに応じて、同秋田県及び男鹿市に提供することについて、勤務者の同意を得ています。

管理コード

様式第４号（第６条関係）

男鹿市移住支援金交付請求書

　　年 月 日

男鹿市長 様

補助決定者 住所

　　氏名

電話番号

年　　月　　日付け指令　第　　　号で交付決定通知のあった男鹿市移住支援金の交付を、男鹿市移住支援事業補助金交付要綱第６条第１項の規定により、下記のとおり請求します。

記

１．補助金の種類

２．補助金請求額 金 円

３．補助金振込先 金融機関名

本・支店名

預金種別 普通 ・ 当座

口座番号

（フリガナ）

口座名義人

様式第５号（第７条関係）

年　　　月　　　日

男鹿市長　　　　　　　　　あて

住　　所

申請者名

電話番号

男鹿市移住支援金交付決定通知書再交付願い

　下記の理由により、男鹿市移住支援金交付決定通知書を再発行願います。

記

　１　再発行が必要な理由

様式第７号（第１０条関係）

年　　　月　　　日

男鹿市長　　　　　　　様

住　　所

申請者名

電話番号

就業状況等の異動届出

　下記のとおり就業状況等に変更があったので、第２期秋田県移住・就業支援事業実施要領及び男鹿市移住支援事業補助金交付要綱の規定に基づき、届出します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住所に変更があった |  |  |
| 就業先に変更があった |  |  |
| 変更のあった年月日 | | 年　　　　月　　　　日 |

※該当欄に○印を付け、変更後の住所又は就業先を記載